

科目ナンバリング		U-LAS04 20029 LJ45							
授業科目名 <英訳>	社会学各論II Advanced Sociology II				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 西川 純司			
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	教育・心理・社会(各論)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	金5		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
テーマ：社会学的思考の歴史									
<p>本講義では、社会学史を概観しながら、社会現象を理解し、解釈し、説明しようと試みてきた理論や学説について講義する。また、それらがどのような社会的背景のもとで考え出され、社会をどのように捉えようとしてきたのかを解説する。誰が、いかなる同時代的背景のなかで、どのような理論や学説を導き出してきたのかを知ることは、現代に生きる私たちにとっても社会を見通す鍵となるだろう。</p>									
【到達目標】									
<p>1)社会学の理論や学説について把握し、それらが生み出された社会的背景と併せて、説明することができる。</p> <p>2)社会学の理論や学説を用いて身近な社会現象について考えることができる。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>第1回 オリエンテーション：社会学のはじまり</p> <p>第2回 社会の発見1：社会学「第一世代」がみた近代</p> <p>第3回 社会の発見2：デュルケム</p> <p>第4回 社会の発見3：ウェーバー</p> <p>第5回 構造と機能1：パーソンズ</p> <p>第6回 構造と機能2：マートン</p> <p>第7回 意味の社会学1：シュッツ</p> <p>第8回 意味の社会学2：ガーフィンケル</p> <p>第9回 意味の社会学3：ゴフマン</p> <p>第10回 現代の社会学1：ギデンズ</p> <p>第11回 現代の社会学2：ブルデュー</p> <p>第12回 現代の社会学3：フーコー</p> <p>第13回 現代の社会学4：ルーマン</p> <p>第14回 現代の社会学5：ラトゥール</p> <p>第15回 フィードバック</p>									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・観点】									
<p>授業内課題(60点)と定期試験(40点)により評価する。</p> <p>詳細は初回の授業で説明する。</p>									
-----社会学各論II(2)へ続く-----									

社会学各論II(2)

[教科書]

使用しない
授業中に資料を配布する。

[参考書等]

(参考書)

奥村隆 『社会学の歴史I 社会という謎の系譜』 (有斐閣, 2014年) ISBN:978-4641220393

奥村隆 『社会学の歴史II 他者への想像力のために』 (有斐閣, 2023年) ISBN:978-4641222175

木村至聖 『歴史と理論からの社会学入門』 (ナカニシヤ出版, 2022年) ISBN:978-4-7795-1634-4

[授業外学修(予習・復習)等]

授業前後に、参考書や授業中に紹介する文献を読んでおくとう理解が深まる。

[その他(オフィスアワー等)]

[主要授業科目(学部・学科名)]